



発行責任者

特定非営利活動法人

相模原市障害児者福祉団体連絡協議会

会長 鈴木秀美

相模原市中央区富士見6-1-20 (あじさい会館内)

T E L & F A X 042-755-5282 (直通)

題字 相模原市長 加山俊夫

《平成28年度市長との懇談会報告》

2月2日に市長との懇談会が開催されました。行政側からの出席者は加山市長、梅沢副市長、熊坂健康福祉局長、鈴木福祉部長で、「れんきょう」



からは鈴木会長、羽田副会長、古山会計担当理事と島森事務局長が出席しました。また、懇談会の進行役は佐藤障害政策課長が務められました。

「れんきょう」からは11月に実施した障がい者団体へのアンケートへの回答の概要を報告するとともに3点に絞って提案・要望をしました。第1点は相模原市における共生社会実現に向けて、一般の方々への啓発が重要であり「れんきょう」は今後とも情報発信に努める。第2点は障がい者のスポーツ普及のため、市行政の横断的な組織による推進を図って欲しいこと。第3点は障がい者団体の活動の維持・継続のための支援を要望しました。

加山市長からは、共生社会の実現は重要である。そのためにも障がいのあるなしを意識せずに生きて行ける社会になる必要があり、そのためにもインクルーシブ教育が重要であり、相手の存在価値を認め、相手を思いやる心が共生社会実現につながるとの思いを述べられました。

《平成28年度福祉施策懇談会開催報告》

NPO法人れんきょうが主催する福祉施策懇談会を去る2月5日(日)10時から12時、ウェルネスさがみはら7階視



聴覚室において開催しました。また、この懇談会に先立ち市内の30の障がい者団体を対象に福祉施策に関しての市行政への提案・要望をアンケート調査しております。また、今年度は、津久井やまゆり園事件に鑑みて共生社会実現に向けて我々は何を為すべきかそして市に何を望むかについてもアンケート調査しております。

福祉施策懇談会では、市側からは熊坂健康福祉局長、鈴木福祉部長、佐藤障害政策課長ほか関係の課長など総勢13名が、障がい者団体側からは、参加を呼び掛けた相模原市内の30の障がい者団体のうち、15団体の代表など22名が出席しました。懇談では、前述のアンケートによる市行政への提案・要望に対する市の見解・回答の説明の後、市民の障がいへの理解促進・啓発問題、障がい者の社会参加、市行政の障がい者への支援体制、支援級など教育問題、津久井やまゆり園事件問題など多岐に亘って意見交換がなされたと同時に市行政の見解を聞くことが出来ました。

障がい者団体側の出席者のアンケートによれば、「各団体の意見、市の回答等が良かった」「参加者のほとんどが発言する機会があり良かった」「他の団体の方と意見交換が出来て良かった」「大変有意義でした。継続を希望」などご好評の声が多く聞かれました。一方「時間が短すぎる、あと1時間欲しかった」という苦言もいただきました。

この福祉施策懇談会での皆さんの声が今後の市行政の施策・事業に反映されていくことを期待したいと思います。

《平成28年度 連協カフェ シャベリ場開催報告》 “わ”をつくろう！ つながろう！障がい者種別を超えて

会 場：レストランあい（ウェルネスさがみはら 2階）

開催日時：平成29年2月25日（土） 13:00～16:00（入退場自由）

参加者：市内の障がい者団体（当事者、保護者、支援者、ほか）

当日は、総勢78名（幼児数名を除く）の方にご参加頂きました。

参加して下さった方は、障がい者本人、保護者、支援者、ボランティアの方など、多岐に渡りました。

“レストランあい”でケーキを食べながら、おしゃべりをして、楽しいひと時を過ごす事ができました。

一時は、“レストランあい”が、満席になるほどの盛況ぶりでした。



《障害のある方のための「第3回新成人を祝う会」報告》

去る1月28日（土）13時から16時に標記の新成人を祝う会がけやき会館太樹の間において「新成人を応援する会」と「NPO法人れんきょう」の共催のもとで開催されました。



第1部式典の部では、梅沢副市長、相模原市議会の阿部議長のご祝辞をいただき、その後、新成人75名を一人ひとり呼名し、代表の5名が新成人の言葉を



述べました。

第2部パーティーでは北里大学よさこいチームや、市内の養護学校、特別支援学校の先生方による華やかなアトラクションが行われました。その中で、新成人たちは懐かしい恩師や仲間たちと旧交を温め、楽しい時間を過ごしていました。

当日は、新成人75名のほかに、家族付添の方109名を始め、副市長、議長を含め来賓の方々は13名、アトラクション関係者、運営スタッフなど、また、報道関係も4社6名が来られており参加者は総勢は356名を数え、大変にぎやかな開催となりました。

《情報発信サイト「さーくる」へのアクセス（訪問）状況報告》

今回は、スタートした昨年5月から2月までの月別推移について見てみましょう

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
訪問回数	157	502	1023	1107	904	992	1043	850	953	969	8500
訪問人数	108	346	763	820	698	771	714	607	713	735	6275
新規訪問率	68.7	65.9	71.5	68.2	70.0	69.8	59.8	61.4	66.0	67.2	66.8

※ 新規訪問率：訪問人数の中で初めて訪問する人の比率（%）

訪問回数では、7月、8月、11月は1,000回を超えていますがその他は立ち上がりの5月、6月を除いて900回強です。どのくらいが満足値かは難しいですが、専門家のコメントから判断するともう少し伸ばしたいところです。訪問人数についても低位安定の感があります。

新規訪問率は、10月から11月にかけて急激に減少していたものが少し回復基調にあると言えこれも専門家のコメントではまだ低いとのこと。

今後、新規を含めて訪問人数、回数を増やすために策を講ずる必要があると考えています。その一つは新しい情報を掲載していくことです。「さーくる」を開くといつも何か新し情報があると思ってもらう必要があります。どうか各団体のイベント、お知らせ、機関紙、その他広く知らせたいこと、行事を行なったらその結果報告も結構です。その団体の活動内容の紹介にもなります、新着情報をどんどん投稿してください。NPO法人れんきょうへの加盟団体でなくても結構です。どうかよろしくお祈いします。

まだ閲覧されていない方は是非一度ご覧ください。

URLは<http://sagamiharashi-hougai.com/>です。検索ワード『相模原市障害への理解を進める情報発信サイト』で検索できます。

《ボーリング大会開催報告》

2月18日に相模原パークレーンズにて、新春ボーリング大会（主催：NPO法人相模原ボランティア協会、共催：NPO法人れんきょう）が開催されました。当日は市内の障がい者団体の会員、福祉施設の利用者、特別支援学校の生徒の方々が日頃の腕を競いました。また、保護者、施設の職員、自衛隊座間駐屯地有志の方々、ボランティア協会の皆様がお手伝いとして参加されました。

競技は最初のゲームのスコアで競われます。ストライクが出て大喜びで他の選手に祝福される場面や、スペアを逃して悔しがる場面等、悲喜こもごものシーンが展開されました。第1ゲーム終了後は時間の許す範囲で自由にボーリングを楽しんでいただきました。

表彰式では成績優秀者にカップが授与され、参加者の皆さんから拍手を送られていました。また、飛び賞受賞者もうれしそうに賞品を手にしていました。それ以外の選手にも全員に参加賞が手渡されました。

この新春ボーリング大会の会場を提供いただきました相模原パークレーンズ様をはじめ、趣旨に賛同いただき寄付金を下さった方々、ボランティアとして参加いただいた自衛隊座間駐屯地の方々、相模原ボランティア協会の皆様にお礼申し上げます。

事務局 たり

《平成 29 年度第 3 回定期総会開催通知》

下記の要領にて開催いたします。

日 時： 平成 29 年 6 月 11 日（日） 10：00～12：00

会 場： あじさい会館 6 階 第 1, 2 展示室

《平成 29 年度 相模原市 障害福祉関係施策・予算等の概要》

情報発信サイト「さーくる」に掲載されておりますのでご覧ください。

《平成 29 年度夏季受託販売のお知らせ》

5 月 15 日（月）より下記の受託販売を開始いたします。ご協力をお願い致します。

- ① 島原小町（E-33）（化粧箱入り） 標準小売価格 3,465 円 ➡ 2,400 円
- ② 麺ごころ（F-40）（化粧箱入り） 標準小売価格 4,322 円 ➡ 2,900 円
- ③ 麺ごころ（F-50）（化粧箱入り） 標準小売価格 5,400 円 ➡ 3,600 円

※販売期間：平成 29 年 5 月 15 日～平成 29 年 8 月 31 日

※販売場所：商品お渡し場所 あじさい会館内 4 階 NPO 法人れんきょう事務所

※販売時間：午前 10：00～午後 4：00（月曜日～金曜日）

※お問合せ：NPO 法人れんきょう事務所まで。電話 042-755-5282

《新車紹介セールご協力のお願い》

～（株）クライム社様より新車購入紹介セールのお知らせ～

対象車種：乗用車、ライトバン、RV、トラック

対象メーカー：日産、トヨタ、ホンダ、マツダ、三菱

新車購入の成約前に必ず NPO 法人れんきょう事務所まで連絡をお願いいたします。

❖ご協力いただいた方には、協力手数料をお支払いいたします。

詳細は NPO 法人れんきょう事務所まで（042-755-5282）

<編集後記>

この数年間、一年が経つのがとても早く感じます。一説には、高齢になった証拠とか・・・。
経験値が増えて日常的なことをこなしてしまうからなのだそうです。（確かに深く考えることが
少なくなりました。）そんな中でも、桜の開花時だけは、節目を感じることができます。今年も
市役所前の桜を眺めて春を実感し、新年度に向けてのパワー充電としましょうか。 (M.S)